

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

アイオワ大学 後藤 道彦准教授 「準実験研究デザインの基礎 ～前後比較・時系列解析を中心に」



鹿児島大学卒業後、沖縄中部病院、鹿児島大学、ケンタッキー大学を経て2014年米国アイオワ大学Assistant professor、2022年同Associate professor
専門は病院疫学、データサイエンス

日 時

2025年11月27日 (木)
12:00～14:00 (2時間)

場 所

M&Dタワー17階 統合臨床感染症学分野
(N-1710) 及び
Zoomによるハイブリッド講義

実施言語

日本語

参加登録はこちら

 <https://forms.office.com/r/Dqx79YN0Bq>

※登録〆切：2025年11月26日 (水)
※ご登録いただくとzoomの
ミーティングIDが表示されます
※現地参加の方もご登録ください

申込方法

参加登録QRコード



【主催】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科
統合臨床感染症学分野

【お問い合わせ先】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科
統合臨床感染症学分野

担当：船田慧里子 (efunada.cid@tmd.ac.jp)

TEL：03-5803-4138

アイオワ大学 後藤 道彦准教授

「準実験研究デザインの基礎 ～前後比較・時系列解析を中心に」

要 旨

介入前後比較・非連続時系列解析・操作変数法・回帰不連続解析などの準実験研究デザインは、ランダム化比較試験が難しいトピックにおいて治療効果や介入効果を判定するために有用であるにも関わらず、従来の疫学教育において取り上げられることが少ない。本講義では、臨床研究における準実験研究デザインの役割の概要を解説した上で、最もよく使われる準実験研究デザインである介入前後比較と非連続時系列解析について解説する。

【主催】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科
統合臨床感染症学分野

【お問い合わせ先】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科
統合臨床感染症学分野

担当：船田慧里子 (efunada.cid@tmd.ac.jp)

TEL：03-5803-4138